

ナイチンゲール像にともした火を自分のろうそくに移す学生
＝南あわじ市広田広田、平成淡路看護専門学校



患者に寄り添う看護師に

平成淡路看護専門学校2年生

34人実習前に「宣誓式」

南あわじ

南あわじ市広田広田の平成淡路看護専門学校で6日、2年生34人が実習で医療現場に入る前の「宣誓式」をした。21日から、県立淡路医療センターなど島内の病院で3週間、患者に対応する。

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大のため病院で実習できず、現在の3年生は学校内で実習した。同校としては2年ぶりの現場実習

となる。

宣誓式に臨んだ学生は、ナイチンゲール像の手元のろうそくから自分のろうそくに火を移した後、舞台上に整列。「暖かみのある看護師に」「地域に貢献できる看護師になりました

い」などと、1人ずつ誓った。

感染防止のため他の在校生や保護者は同席せず、動画投稿サイト「ユーチューブ」で式典の様子を配信した。

宣誓した児玉大夢さん(20)は、「現場で学ぶ貴重な機会を生かし、心身ともに自分を鍛え、患者に寄り添える看護師を目指したい」と語った。

(荻野俊太郎)